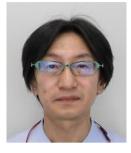
# おんこう

退院支援看護師長あいさつ

発 行 岩手県立南光病院 地域連携広報 R05年度第2号 令和5年10月11日

# 「退院支援看護師長あいさつ」 及川 淳



いつも退院支援にご協力いただきありがとうございます。 今年の4月から退院支援看護師長として勤務しております。

私自身は、今年の4月までは退院支援に直接携わることが南光病院ではありませんでしたが、慢性期病棟の看護師長勤務時や認定看護管理者のセカンドレベル受講時に長期入院精神障害者の地域移行支援への取り組みの重要性を認識していました。

長期入院患者さんの退院に向け、退院支援看護師の是川訓子主任看護師はじめ、院内の 多職種連携による関わりや地域支援員の方々等のご協力を頂き、日々尽力しているところ です。

長期入院患者さんの退院支援の経過につきましては、不定期ですが院内メールで周知しております。

昨年1月から今年の1月まで5年以上入院されている方のうち退院された方が3名でしたが、コロナ禍での対応期間があったため、地域移行実施加算を達成しております。令和4年度の実績は、約1000万円弱の算定額になりました。

今年の1月から9月時点での2023年精神科地域移行実施加算における5年以上の長期入院 患者さんの退院は、2名達成しております。あと2名で達成すると、今年も南光病院の収益 にかなり貢献することになります。

長期入院患者さんを退院させるためには、膨大な時間と労力が必要となります。患者さんによっては、施設の受け入れが整うことで入所が可能になったりします。諦めずに家族の方と連絡を取り合って、退院への意思決定支援を確認しながら退院支援を行うことが重要です。

いつも熱心に携わってくださっている皆様には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。 ありがとうございます。今後も、各部署の方々とともに、退院に向けてご相談させていた だきますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。



# 活躍する職員シリーズ No.8

## 医療安全管理専門員 那須川 幸紀



今年度より岩手県立南光病院の医療安全管理専門員として従事しております。当院の医療安全管理室は、医療安全管理室長を筆頭に、各部署のセーフティマネージャーと医療安全管理専門員(専従)で組織されており総勢19名で活動しています。医療安全管理者は、患者さんに安全な医療サービスを提供するために病院内の安全管理を担っており、活動の内容は多岐に渡りますが大きくは次の5つの役割があります。

1 医療安全に関する職員への教育や研修の実施

職員一人一人の安全に対する意識や安全に業務を遂行するための技術、チームの一員としての意識向上を図るため、医療に関わる安全管理のための基本的な考え方や方策について、研修の企画や運営を行っています。

- 2 医療安全に関する各種マニュアルの作成、見直し
- 3 医療事故防止のための情報収集・分析・評価及び指導 各部署から提出されるインシデントレポート及びヒヤリ・ハット事例の情報収集・ 分析により対策と予防策を検討して安全対策を立案し、患者さんが安心して医療を受 けられるよう取り組みをしています。
- 4 医療安全に関わる院内、院外関係機関との連携 委員会で用いられる資料及び議事録の作成と保管、医療安全に係る部署との連携、 相談体制の充実を図るための連絡・調整を行っています。 医療安全対策地域連携加算に係る相互ラウンドを実施しています。
- 5 その他、医療安全対策の推進

当院は年間1000件を超えるインシデントレポートが報告されています。医療安全管理室では、週1回カンファレンスを開催して事例の内容や優先度に応じた対策の検討、各部門との調整を行っています。報告されたインシデントレポートをヒントに、安全マニュアルの改正や補完に取り組んでいます。医療安全管理室では、患者さんが安心して療養できて、職員も安心して仕事ができるような環境づくりを通して、より良い医療提供体制を確保するようこれからも取り組んでいきたいと思います。 今後ともどうぞよろしくお願い致します。





# 病院ホームページ更新「こころの健康講座」のバナーを追加しました 医療福祉相談室

当院ホームページに10月5日 「こころの健康講座」のバナーを追加しました。バナーをクリックすると下記のページが表示され、講座テーマ、申込手順などが詳しく説明させていただきました。お問い合わせ先は、地域生活支援連携室 医療福祉相談室です。





# お知らせと新着情報

### 「こころの健康講座」

当院の使命である、『あらゆる精神疾患の予防だけでなく、こころの健康増進に寄与し、地域の発展に貢献します』に基づいた活動の一環で、出前講座"こころの健康講座"を行なっています。今後も地域のニーズに呼応する形で、多職種からなるリソースを有効活用するために、スムーズな運営方法を確立し、地域包括ケア推進につなげることを目的としています。

1 講座の内容 心身の健康に関すること (テーマー覧参照) クリックすると、テーマ一覧の ページが表示されます。

2 講師

医師、看護師、作業療法士、公認心理師、精神保健福祉士等

- 3 講座開催時間
  - 月曜日~金曜日 9:00~16:00 ( 1講座60分~90分間 )
- 4 開催方法

会場への派遣

5 対象

両磐圏域内各団体

- 6 講座申込手順
- ① 講座の申込み・・・「岩手県立南光病院 講師派遣依頼申込書」提出
- ② 申込受理後、派遣日を決定し「岩手県立南光病院 講師派遣依頼受け付け確認書」送付
- ③「講師派遣依頼書」の提出依頼
- ④「こころの健康講座」開催
- ◎お問い合わせ先:地域生活支援連携室 医療福祉相談室

受付時間:月曜日~金曜日 9:00~17:00 (祝日・年末年始等をのぞく)

# テーマ一覧「こころの健康講座」

#### 医師

クリック後、このテーマ一覧の

- \* 統合失調症について
- \* 躁うつ病について
- \* 精神科における薬物療法について
- \* アルコール依存症について
- \* トラウマについて
- \* インターネット・スマホ・ゲーム依存について
- \* 不眠症の治療について
- \* その他、精神医学に関することならなんでも

#### 看護師 (精神科認定看護師、認知症看護認定看護師)

- \*こころの病気と特徴について
- ・こころの病気を抱える方への接し方
- \*うつ病について
- •自殺対策
- \*メンタルヘルスについて
- ・ストレスとの付き合い方
- ・アサーティブトレーニング
- ・ストレス・マネジメント
- ・リラクゼーション
- •認知行動療法
- \*アンガーマネジメント
- ・怒りのメカニズムと怒りへの付き合い方
- ・上手な叱り方
- \*認知症について

#### 作業療法士

#神保健福祉士 \*社会資源について

\*健康体操

\*リラクゼーション

#### 公認心理師

- \*こころの健康について
- \*コロナとメンタルヘルスについて
- \*発達障害の理解と対応

年度別病名別入院日数比較										
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
統	合	失	調	直 症	平均入院日数	226.6	314.4	419.8	190.0	434.1
う		つ		病	平均入院日数	65.3	73.0	57.4	55.5	62.6
躁	う		つ	病	平均入院日数	393.1	215.6	5.7	344.3	37.5
ア	ルコー	ル	依存	症等	平均入院日数	38.1	119.8	86.5	33.8	34.2
双	極性	感	情	障害	平均入院日数	57.7	52.7	63.1	37.0	68.9
適	応		障	害	平均入院日数	42.1	6.0	9.0	37.7	39.4
ア.	ルツハイ	~	- 型	認知症	平均入院日数	73.3	90.8	319.8	97.4	122.5
神		経		症	平均入院日数	27.0	19.7	27.6	48.0	=

#### 【編集後記】

暑い夏、猛暑の季節が終わり涼しさを感じられるようになり、本格的な秋の到来です。秋は根菜や葉物野菜の収穫時期でおいしい季節です。秋野菜には、夏の疲れを回復し、冬の寒さに備える効果があると言われています。 里芋、ニンジン、大根、南瓜、サツマイモ、ゴボウ、ほうれん草などお好みの秋野菜を使ったレシピを探して収穫の秋を味わってみてはいかがでしょうか? (広報委員会)自然を楽しむことが好きな元若者





- □お車をご利用の場合 東北自動車道一関ICから約7Km(約15分)
- □JRをご利用の場合 東北本線、大船渡線及び東北新幹線-ノ関駅 下車、駅西口より直通バスあり(約12分)

発行 岩手県立南光病院

〒029-0131岩手県一関市狐禅寺字大平17

TEL: 0191-23-3655 FAX: 0191-23-9690 発行責任者 稲富 浩